

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) JFEフェライト株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 111-0051 東京都台東区蔵前2-17-4JFE蔵前ビル4F
----	-----------------------------	----	--

本票作成 部署名：製造部

主たる業種	分類コード	28	業種名：電子部品・デバイス・電子回路製造業
-------	-------	----	-----------------------

事業の概要	ソフトフェライトの製造
-------	-------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	倉敷工場	岡山県倉敷市水島川崎通1丁目

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 3 年度)	(令和 4)年度排出量	目標年度 (令和 6 年度)
	4,031 t CO ₂	3,535 t CO ₂	4,233 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 4)年度排出量
	①	倉敷工場	3,535 t CO ₂
		t CO ₂	

削減目標の達成状況	計画期間：	令和 4 年度	～	令和 6 年度	(3 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(4)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	23.2 %	3.1 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 製品の生産量	原単位当たり排出量		
		基準年度	(4)年度	目標年度
		6.844 t CO ₂ /(t)	5.253 t CO ₂ /(t)	6.635 t CO ₂ /(t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 4 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

温室効果ガス排出削減計画通り、エネルギー効率の悪い1号焼成炉を停止し、他の焼成炉で生産を行う等の取り組みを行い、原単位当たり排出量を削減する事が出来た。

【推進体制】

<p>エネルギー管理統括者(工場長)</p> <p>ーエネルギー管理企画推進者(製造部長) ※エネルギー管理員を兼務</p> <p>ー製造部</p>
--

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
倉敷工場	<p>(令和4年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー効率が悪い1号焼成炉を停止し、他の炉への生産移管による稼働炉の集約化を行い、原単位を改善。 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー負荷が高いバッチ式の炉から、連続炉への一部生産移管。 ・配管模様替えによる集塵機の稼働台数削減(常時2台運転→常時1台運転)。 ・焼成炉の温度管理強化、LPG使用炉の燃焼管理強化等による省エネ推進。 ・照明のLED化。 ・集塵機等のインバーター化。

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

<p>令和3年度の二酸化炭素排出量は4,031トンで、製品の生産量589トンで割ると、原単位は、6.844tCO2/tであった。</p> <p>令和4年度は、エネルギー効率の改善を図り、二酸化炭素排出量は3,535トンで、製品の生産量673トンで割ると、原単位は、5.253tCO2/tであった。</p> <p>現計画の令和6年度の目標は、二酸化炭素排出量は4,233トンで、製品の生産量638トンで割ると、原単位は、6.635tCO2/t。</p>
